

宮城県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大崎市	16,852,824	EPN 15,120,600	マンガン及びその化合物 549,016	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 494,000
2	登米市	13,465,264	EPN 12,625,800	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 342,000	チウラム (チラム) 262,200
3	柴田郡川 崎町	3,645,303	EPN 3,412,200	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 114,000	チウラム (チラム) 71,300
4	栗原市	2,839,448	EPN 1,181,400	マンガン及びその化合物 754,234	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 646,000
5	仙台市宮 城野区	1,561,890	マンガン及びその化合物 1,430,000	亜鉛の水溶性化合物 128,700	ほう素化合物 3,190
6	石巻市	1,559,489	EPN 1,128,600	マンガン及びその化合物 381,550	チウラム (チラム) 23,000
7	多賀城市	1,212,419	マンガン及びその化合物 1,066,000	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 100,300	亜鉛の水溶性化合物 28,050
8	岩沼市	938,020	マンガン及びその化合物 806,104	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及び その塩 (C:10-14及びその混合物) 36,300	亜鉛の水溶性化合物 32,353
9	仙台市泉 区	227,736	EPN 211,200	チウラム (チラム) 4,600	亜鉛の水溶性化合物 4,171